

プレミックス型モルタル充填材

鋼管矢板継手内グラウト専用充填材

JCクリート

タイプ (L / N / S / S2)

- 鋼管矢板継手内グラウト専用開発したプレミックスモルタルです。
- 現場で水を加えるだけで、所用の品質を確保したモルタルが製造できます。
- 骨材入りなので、いままでのように骨材の表面水を計測する手間がありません。
- 特殊混和剤を配合しているため、ブリーディングが抑えられます。
- 水上で台船を使用して行う場合や、移動を伴う車載式プラントに最適です。
- 専用のミキシングプラントを併用することで、モルタルの製造を自動化できます。

■標準配合

(1.0m³当り配合)

タイプ		呼び強度 (N/mm ²)	W/JC (%)	JCクリート (kg)	水 W (kg)	標準荷姿
JC-L	低強度型	0.1~3.0	51	1,109	568	555kg/フレコン 25kg/袋
JC-N	標準型	21	23	1,657	384	829kg/フレコン 25kg/袋
JC-S	高強度型	60	23	1,720	400	860kg/フレコン 25kg/袋
JC-S2	超高強度型	75	18	1,876	338	938kg/フレコン 25kg/袋

※フロー値は気温や水温などで変化するため、必要に応じて上記単位水量±3%の範囲で調節してください。

※混練水に清水以外の海水や河川水を使用する場合は、試験練りによって所要の品質が確保できることを確認してください。

※荷姿は練り上がり0.5m³/フレコンを標準としていますが、特注荷姿についてはメーカーにご相談ください。

■材料特性

タイプ		P-ポート流下時間 (秒)		圧縮強度試験 (N/mm ²)			
		基準値	試験結果	σ_{28} 基準値	σ_7	σ_{14}	σ_{28}
JC-L	低強度型	11~15	12.5	0.1~3.0	—	—	2.2
JC-N	標準型	16~22	21.2	21以上	18.7	22.6	25.8
JC-S	高強度型	25~50	27.2	40以上	48.5	60.8	64.3
JC-S2	超高強度型	25~50	35.0	60以上	60.5	77.2	85.5

※JC-L、Nの流下時間と圧縮強度の基準値は、鋼管杭協会「鋼管矢板基礎 その設計と施工」より。

※JC-S、S2の流下時間の基準値は、「コンクリート標準仕方書 プレパックドコンクリートの章」より。

■使用方法

1. 所定量の水を計量し、ミキサーを攪拌しながらJCクリートを投入してください。
2. JCクリート投入後、1~3分間攪拌をしてください。混練りが不十分ですと所定の性能が得られない恐れがありますので、ご注意ください。
3. 混練り後は長時間攪拌を止めないでください。充填されるまでアジテータなどに移して攪拌を続けることをおすすめします。

【注意事項】 ご使用の際は必ず製品安全データシート（MSDS）をお読みください。

■使用上の注意

- ①気温が5℃以下の場合は、保温状態がとれる環境で施工してください。
- ②破袋または一度開封して放置された製品は使わないでください。
- ③注入中または注入後にバイブレーターを使用したり、振動を与えたりしないでください。
- ④フレコン袋を取り扱う場合は、クレーン等でしっかり吊り上げ、片掛けなどは行わないでください。
- ⑤アルカリ性ですので、目に入れると重度の障害を起こす恐れがあります。
また、皮膚に付着したり、飲み込んだりすると、刺激性があります。
- ⑥使用の際は、保護メガネ、防塵マスク、保護手袋、保護長靴を必ず着用してください。

■応急時の処置

- ①目に入った場合は、直ちに清浄な水でよく洗浄し、医師の手当てを受けてください。
- ②皮膚に付着した場合は、多量の流水で洗浄してください。異常があれば、医師の手当てを受けてください。

■保管上の注意

- ①保管中は、多湿とならない場所で、水濡れしないように保管してください。
- ②施工現場で貯蔵する場合は、木板や角材等の上に置き、地面に直接置くことは避けてください。
また、降雨の恐れがある場合や湿度が高い場合にはシート等で覆ってください。

■廃棄上の注意

- ①残った材料の処分は、産業廃棄物として処分してください。
- ②本製品の使用により湧出した濁水はPH処理する必要があります。

■その他の注意

- ①本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
- ②本カタログに記載されている内容は、本製品の適用結果を保証するものではありません。
- ③本カタログに記載されている内容は、予告なしに変更することがあります。
- ④本カタログに記載されている内容は、通常の取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いをする場合にはその使用目的への適合性や安全性を事前に必ずご確認ください。

製造元 株式会社トクヤマエムテック

袖ヶ浦工場 〒299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10
枚方工場 〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
徳山工場 〒745-8648 山口県周南市御影町1-1
熊本工場 〒861-0821 熊本県玉名郡南関町下坂下4821-1

<お問い合わせ>

株式会社水明グライト

<http://www.suimei-g.co.jp>

E-mail:info@suimei-g.co.jp

〒343-0827 埼玉県越谷市川柳町5-15-1

tel:048-940-0042 fax:048-940-0043